

株式会社ティーケーピーのアパホテルフランチャイズ 20 棟目 アパホテル〈大分駅前〉 本日開業

アパホテルネットワークとして全国最大の 1,024 ホテル 140,097 室(建築・設計中、海外、アパ直参画ホテルを含む)を展開するアパホテル株式会社(本社:東京都港区赤坂 3 丁目 2-3 代表取締役社長 元谷 芙美子)は、ホテル事業において、株式会社ティーケーピー(本社:東京都新宿区市谷八幡町 8 番地 代表取締役:河野貴輝)とフランチャイズ契約を締結。本日、アパホテル〈大分駅前〉(住所:大分県大分市金池町 1-1-1、全 255 室)の開業を迎え、披露式典を執り行った。

11 月 25 日(火)には、100 室(最大 200 名様)を無料招待する試泊会を実施。3,200 件を超えるご応募をいただき、約 30 倍の高倍率となった。

開業記者発表にて、アパグループ社長 兼 最高経営責任者(CEO)の元谷一志は、「ティーケーピー創業 20 周年の年に、同社のアパホテルフランチャイズ運営 20 棟目を開業されたこと、嬉しく思う。県都大分市で初のアパホテルとなったが、アパ創業で人口が同規模の金沢市では複数出店しており、河野社長には大分市で更なる出店に期待したい。大分県はグルメ、温泉や観光資源が豊富で、訪日外国人にも人気が高い。本ホテルの開業に伴い、大分経済を盛り上げていくと共に、ティーケーピーが展開する事業とのシナジーを活かして当社も事業を行っていきたい。」と述べた。

アパホテル〈大分駅前〉は、JR「大分駅」徒歩 1 分の駅前立地で、全室禁煙。シングルルーム、ダブルルーム、ツインルームといった標準客室のほか、デラックスツインルーム、バリアフリールームなどの部屋タイプを用意。隣り合う客室を繋げて最大 4 名様で利用できるコネクティングルームも設け、高品質・高機能・環境対応型をアパホテルの理念とする「新都市型ホテル」の最新仕様としている。1 階には地元食材を活かしたティーケーピー直営レストラン、最上階には大浴殿・露天風呂、屋上には大分市街を一望できるルーフトップバーを設置している。

ティーケーピーは、本年 7 月に別府市にリゾート施設「SHONIN PARK」、10 月に貸会議室とシェアオフィスを融合した「TKP fabbit 大分駅前」を開業。2026 年 4 月から市内複合商業ビル「ソレイユ」の運営を開始予定。大分県内における積極的な事業展開を図るにあたり、アパホテルが地域社会発展の一翼を担う。

本ホテルの開業に伴い、ティーケーピーのアパホテルフランチャイズは 20 ホテル 3,583 室となる。

【ホテル概要】

ホテル名	アパホテル〈大分駅前〉(ホテル No.399)
所在地	〒870-0026 大分県大分市金池町 1-1-1
アクセス	JR 日豊本線、久大本線、豊肥本線「大分駅」 徒歩 1 分
構造 / 規模	鉄骨造 / 12 階地下 1 階建
客室数	255 室(シングルルーム、ダブルルーム、ツインルーム、デラックスツインルーム、バリアフリールーム)
館内施設	【1 階】 レストラン、【12 階】 大浴殿・露天風呂、【屋上】 ルーフトップバー

【アパグループ】

アパホテルネットワークとして全国最大の 1,024 ホテル 140,097 室 (建築・設計中、海外、アパ直参画ホテルを含む)を展開している。2010 年 4 月にスタートした「SUMMIT 5(頂上戦略)」を継承し、2022 年 4 月より新たな 5 ヶ年計画「AIM5 ～APA Innovative Movement」を始動。アフターコロナにおけるニーズの変化や DX 化の波を捉えながら、国内で圧倒的な No.1 ホテルチェーンとなるべく、2027 年 3 月末までにアパホテルネットワークとして 15 万室展開を目指す。

■お問い合わせ先 ※写真データ等必要な場合はメールにて送信します。

アパグループ東京本社 社長室

住所:東京都港区赤坂 3-2-6 電話:03-5570-2131

E-Mail:kouhou@apa.co.jp URL:www.apa.co.jp

■記者発表



■テープカット



■ホテル外観



■ロビー



■シングルルーム



■デラックスツインルーム



■ニータンルーム



■レストラン



■ルーフトッパー



■大浴場

